

JR東海労なごや

2017年1月21日 No. 1077
JR東海労名古屋地方本部
発行者：山田哲也
編集者：教宣部

JR東海労名古屋地本

2017年新春旗開き開催！

山田委員長年頭の決意



1月17日金山「アビタン」において名古屋地本2017年旗開きを開催しました。はじめに山田委員長は、「世界情勢は1920年と酷似してきている、アメリカの新大統領トランプ氏は孤立主義を全面に押しだしていることや、ヨーロッパにおけるポピュリズムの台頭などがその例だ。国内においても安倍政権の暴走はとどまるところを知らない。そういった混沌とした状況のなかで

平和を守る闘いを全ての仲間たちと連帯してゆく。さらに私たちは春の闘いをしっかり闘って行く。」と挨拶しました。

多くの来賓から連帯の挨拶をうける

来賓として本部より小林委員長、越坂中執をはじめ貨物労組東海地本細川委員長、旗開きの前段に開かれたOB総会で再選された原名古屋地本OB会長、そして地域で奮闘されている関ヶ原町議楠達男さん、鉄道ファミリーから加藤営業担当部長らから、それぞれ連帯の挨拶をうけました。

さまざまな人たちと連帯を広げる

今年は地域で様々な人たちと交流をされて、JR総連の闘いを広げる取り組みをされている、OBの戸田さんより講演を受けました。今日まで東海労の闘いをはじめ、平和を守るため奮闘している人たちとの交流をどのようにされているか話されました。お話から労働組合の殻に閉じこもってはいけないことを痛感されました。

最後に山田委員長の団結ガンバローで終了しました。



**参加された、皆さん今年もよろしくお願ひします。
更に団結を固め、春の闘いを進めよう！**